



主 題 名

インターネットと人権

教 材 名

「掲示板」って知ってる？

人権学習の視点

個別的な視点「さまざまな人権問題」

主題・教材について

インターネットや携帯電話による情報の発信が簡単にできることで、それに伴い人権を侵害する事例が見られるようになってきた。

今回は、掲示板への書き込みの事例を通して、安易に書き込んだ個人への悪口が相手の心を傷付けたり、周りに大きな影響を持ったりすることや、個人情報勝手に使われていく怖さを理解させたい。また、情報化社会において、メディアからの情報の中の人権侵害に気付く力も養っていききたい。

ね ら い

インターネット等による他者を傷付ける情報の発信が、相手をどれだけ傷付けるか、その怖さを理解し、人権を大切にしていこうとする態度を養う。

本時の展開

過程	指導内容	形態	主な学習活動	指導上の留意点	教材・教具
導入	○本時の課題を知らせる。	一斉	○インターネットについて考えることを知る。		
展 開	インターネットについて考えよう				
	○インターネットでできることを発表させる。	一斉	○インターネットでできることを考え発表する。 ●メール、チャット、掲示板、買い物、調べる学習、ゲーム(DS、Wii)等	○インターネットの良さや便利さに気付かせる。 ●速さ ●距離	資料 「「掲示板」って知ってる？」
	「掲示板」について知ろう				
	○場面の設定について理解させる。 ○Aさんの気持ちを考える中で、掲示板の怖さについて理解させる。	一斉 個別 一斉	○自分の知らない間に、掲示板に悪口が書かれていることを知る。 ○掲示板に悪口を書かれたAさんの気持ちを考え、ワークシートに書き発表する。	○インターネットは良さや便利さだけではなくことに気付かせる。 ○自分は知らないことを周囲の人が知っていたり、うそでも本当のように受け取られたりすることで、大変不安になったり心が傷付いたりすることに気付かせる。 ○掲示板の特徴の例 ●誰が書き込んだかわかりにくい ●短時間で多くの人に広がる ●誰でも見ることができる ●遠くへも伝えられる ●一度広がると、消せない	ワークシート 問1
	「掲示板」を使う時に大切なことを考えよう				
	○掲示板を使う時に大切なことについて知り、書き込まれる人の気持ちを考えられるようにさせる。	一斉	○掲示板を使う時に大切なことについて考え発表させる。 ●人の悪口は書かない。 ●書かれている相手の思いを考える。 ●誰が見ているかわからないので個人情報は絶対に書かない。	○普通の面と向かってのコミュニケーションと同じように、インターネット上のコミュニケーションがあることをおさえる。 ●同調やはやし立ては本人が傷つく。 ●無関心や他人事とするとは、本人がますます不安になる。	
まとめ	○Aさんだけでなく、周りの人ができることを考える中で、悪口の書き込みのような行為は許されないことを理解させる。	個別 一斉	○Aさんにどう声をかけるか考え、ワークシートに記入し発表する。	○書き込まれた本人だけでなく、掲示板を見た時に、人権が大切にされていないことに気付くことも必要であり、自分のこととして考えられるようにする。	ワークシート 問2

評 価

インターネット等による他者を傷付ける情報の発信が、相手をどれだけ傷付けるか、その怖さを理解し、人権を大切にしていこうとする態度を養うことができたか。

